

日程 平成 30 年 6 月 17 日（大菩薩周辺）帯那山

6/17 山梨市駅＝帯那山登山口－帯那山－奥帯那山－帯那山－帯那山登山口－戸市＝山梨市駅

撮影者 岩松

001 帯那山登山口 →

山頂直下まで全く眺望のない登山道を進む。



002 ↑ アヤメ群生地跡？

単なる草原と化している山頂手前のアヤメ群生地。立派な松の木が目玉に留まる。

003 アヤメ →

群生地から5株ほどアヤメを発見できた。



←004 帯那山山頂

他の登山者も無く静かな山頂。きれいな草原から美しい富士山の眺望を独占。



005奥帯那山山頂→

帯那山から少し奥の奥帯那山まで足を延ばす。全く眺望のない樹林帯の中に三角点があった。ここから、往路を戻り登山口から少し林道を下った戸市からタクシーで山梨市駅に向かった。